

## 2019年度 岐阜県指導者研修会実施要項

名称： 2019年度岐阜県育成指導者研修会

目的： ①岐阜県内のサッカーの育成指導に関わる指導者を対象に研修会を行い、見聞を広める  
②ドイツの育成現場の情報を得て、県内指導者ならびに保護者の見聞を広める

会場： 岐阜会場：㊦ 講演会「日本とドイツの育成現場を考える」（指導者・保護者向け）

岐阜市文化センター【展示室】(岐阜市金町5丁目7番地2)

6月22日(土) 18:30~20:30 受付 18:00

飛騨会場：㊧ 指導実践「子どもの自主性を育む指導法」（指導者向け）

古川町黒内ふれあい広場（飛騨市古川町黒内673）

6月23日(日) 12:00~14:00 受付 11:30

㊨ 講演会「日本とドイツの育成現場を考える」（指導者・保護者向け）

高山市民文化会館 2-5 会議室（高山市昭和町1-188-1）

6月23日(日) 19:00~21:00 受付 18:30

参加費：1,000円（㊦、㊨ 講演会のみ）

対象： 岐阜県内の指導者ならびに保護者

講師： 中野吉之伴（なかのきちのすけ）41歳

フライブルガーFC U16 監督（ドイツサッカー協会公認A級ライセンス所有：UEFA-Aレベル）

<略歴>

サッカー指導者・ジャーナリスト。ドイツ在住18年。武蔵大学人文学部欧米文化学科卒業後、グラスルーツから人とクラブと地域が密接に結びつきあうドイツで育成現場を実体験するために渡独。A級ライセンス獲得後にSCフライブルクU15での研修を経て、強豪クラブで様々なカテゴリーの監督を歴任。現在はフライブルガーFCのU16で監督、次男がプレーする地元の町クラブSCホッポドルフU9でコーチを務める。またジャーナリストとしてサッカーダイジェスト、フットボールZONE、COACH UNITED、サカイクなど様々な媒体で執筆活動をしている。また、様々なメディアやSNS、自身のWEBマガジン「中野吉之伴 子どもと育つ」を通じて、スポーツの楽しみ方、スポーツとの生き方、育成のあり方など、日本の現場に向けて情報を発信している。

<著書・関連書籍>

『ドイツの子どもは審判なしでサッカーをする』（2018年サッカー本大賞優秀賞）、『サッカー年代別トレーニングの教科書』、『サッカードイツ流タテの突破力（監修）』



参加方法：下記により選択してお申し込み下さい。

【個人での申込みの場合】所定の参加申込書に必要事項を記入して下記アドレスにメールを送信して下さい。

<メール先> [gifushidousha@yahoo.co.jp](mailto:gifushidousha@yahoo.co.jp) ※メール名は「研修会\_\_申込者名」として下さい。

【チーム、団体での申込みの場合】

代表者または責任者の方が所定の参加申込書をまとめて下記の方に提出して下さい。

2種：下野 善範、3種：窪田 清文、3種クラブ：野村 次郎、4種：渋谷 康充（小野木 正勝）、

4種クラブ：中川 勝也、女子：堂本 雅史、キッズ：池田 卓也、1種その他：岐阜県サッカー協会事務局

参加締切：2019年6月15日（土）